

VRを用いた線路内安全教育手法

Safety Education Method for Track Maintenance using VR

概要

保線・電気系統の事例分析および現場社員を対象とする意識調査により、安全行動を促すためには、特に「この行動が事故につながる」という事故の発生プロセスについての教育が必要不可欠なことがわかりました。

そこで、事故の発生プロセスを学ぶ教育手法を開発しました。

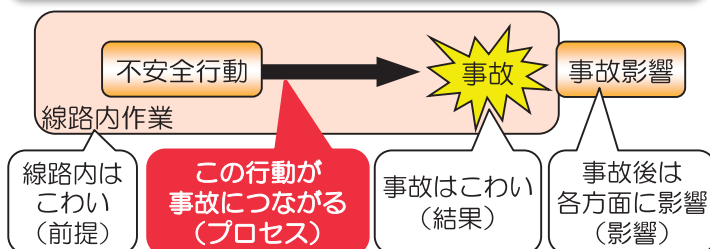
特徴

- 「VR体験」では、事故の発生プロセスを体験します。体験者は模擬空間内を歩き回り、ボルト点検作業を行います。
- 「事例の置換え課題」では、ワークシートを使って、過去事例の事故の発生プロセスを自分達の職場に置き換え、具体的対策を考えます。その後、グループディスカッションを行います。
- 現場社員に試行した結果、安全行動をとる人の割合が増加しました。特に「VR体験」は、受講者の満足度が高く、「リアリティがある」との肯定的評価が96%でした。

用途

保線・電気系統等、線路近接作業を行う社員の安全教育に使用します。

■ 事故に至る進展段階



■ 2課題を行う



■ VR体験のシナリオ例

